

超行動派。 横浜市議員(旭区選出) 民主党横浜市議員団所属

2015年 10月号

ことがゆ康弘 やすひろ 市政報告

連絡先: 〒241-0821 旭区二俣川 1-5 (ことがゆ康弘事務所) ホームページは [ことがゆ](http://www.kogayu.net) 検索

TEL/FAX: 045-366-9381 メール: info@kogayu.net <http://www.kogayu.net>

特集 まもなく「マイナンバー制度」がスタートします!

『マイナンバー制度』とは、住民票を持つ市民全員に12ケタの「個人番号」(マイナンバー)を付与し、「社会保障」「税」「災害対策」の分野で効率的に情報を管理しようとする仕組みです。この制度の導入により、「行政の効率化」や「国民の利便の向上」が期待される反面、「個人情報流出」などのリスクが懸念されています。横浜市では10月5日からマイナンバーを記載した「通知カード」の送付が開始され、来年1月1日から運用がスタートします。今回はこの新しい制度について解説します。

1. マイナンバー制度で何が変わる? そのメリットは?

- マイナンバーの導入により、「児童手当の現況届」の提出や、「厚生年金の裁定請求」あるいは、「源泉徴収票」の取得に際して、マイナンバーの提示が必要になります
- メリットとしては、「社会保障」「税」に関する行政手続きの際、添付書類が削減され、手続きがスムーズになります。また、所得が正確に把握されるため適性・公平な課税が実現するほか、年金の未払いや不正受給などを防ぐことが出来ます。
- さらに、個人番号カードの取得により、各種証明書のコンビニ交付が可能となるほか、インターネットでの個人用サイト「マイナポータル」を利用し、行政からの様々な情報が取得可能です。

2. 「通知カード」と「個人番号カード」の違いは?

「通知カード」は10月~11月に各世帯分が簡易書留で送られてきます。マイナンバーが記載されているので、区役所の窓口などでマイナンバーを確認する際に使用します。「個人番号カード」申請書から切り離して大切に保管しましょう。



「個人番号カード」は、通知カードに同封される「交付通知書」に写真や必要書類を加え、個人が申請するカードです。個人番号カードは、本人確認の際の「公的な身分証明書」となるほか、各種「行政手続きのオンライン申請」を行う際に必要となります。H28年1月から区役所の窓口で交付され、初回交付は無料です。



3. マイナンバー制度Q&A

- Q1: 個人情報の保護は大丈夫ですか? ⇒ A 制度面とシステム面から、安心・安全な仕組みづくりを進めています。
- Q2: 制度面の個人情報保護とは? ⇒ A 法律に定めのある場合を除き、マイナンバー等の利用・収集・保管を禁止しているほか、なりすまし防止のため、マイナンバーを収集する際には本人確認が義務付けられています。また法律違反は従来に比べ罰則を強化しています。
- Q3: システム面の個人情報保護とは? ⇒ A 個人情報は今まで通り分散管理し、漏えいを防ぐほか、通信は暗号化されます。
- Q4: 税金や福祉の手続きでマイナンバーを提供する際は、「通知カード」だけでも大丈夫ですか? ⇒ A 通知カードに加え写真つき本人確認資料(運転免許証など)が必要です。ただし、「個人番号カード」を取得すれば、これ1枚で本人確認まで行うことが出来ます。
- Q5: 住所の変更など、通知カードの記載内容に<変更>があったときはどうすればよいですか? ⇒ A 引越などの場合は転入届と同時に提出し、それ以外の場合でも記載内容に変更があるときは、14日以内に区役所に届け出てください。
- Q6: 「個人番号カード」の申請方法は郵送のみですか? ⇒ A スマートフォンで顔写真を撮影し、オンラインでの申請も可能です。
- Q7: 将来的にはどんなことが可能になるの? ⇒ A コンビニなどで各種証明書の取得が可能となります。また、引越時の複数の届出がまとめてできたり、個人番号カードが図書館カード、印鑑登録証や健康保険証のかわりに利用可能となるなど、様々な活用が検討されています。

横浜市マイナンバー制度コールセンター

☎ 0570-045-506 9時~17時 (日曜、祝日、年末年始を除く)

「平成28年度予算要望・提言書」を提出しました!

ことがゆ康弘は、団の政調会長として横浜市の平成28年度予算編成に対する要望、さらには今後取り組むべき諸課題に対する政策提言を取りまとめ、市議団の「平成28年度予算要望・提言書」として、9月24日に林 文子 横浜市長に提出しました。


今回の予算要望・提言書では、**ことがゆ康弘**が旭区内の各地域を訪問した際に区民の皆様から寄せられたご意見や各種団体からのヒアリングをもとに、更なる行財政改革の推進、高齢者福祉や子育て世代への支援強化、都心臨海部の活性化や防災・減災への取組、活力あふれる郊外部の再生などの重要かつ緊急な施策の実現に向けて、各局と各区あての要望としてまとめています。



合計393項目にも及び要望事項の中でも、特に重点項目として、

- ①効率的・効果的な予算配分 ②高齢者向け地域包括ケアシステムの充実③栄養バランスのとれた温もりのある中学校昼食の実現 ④山下ふ頭再開発の事業化推進 ⑤小児医療費の医療費助成拡大 ⑥市営地下鉄3号線の延伸 等の12点を強く要望しました。



関連部局・旭区	主な要望・提言事項
こども青少年局関連	保育所待機児童ゼロの維持と保育の質の向上のため、計画的な保育所の整備と保育士の確保に向けた施策を講じること。学童保育の施設改修、整備費補助を拡充すること
健康福祉局関連	更なる高齢化を見据え「在宅医療連携拠点」の充実と訪問診療医への助成を行うこと 産科拠点3病院の運営支援を強化し、地域で安心して子供を産める環境を整備すること
総務局関連	新市庁舎の整備は徹底したコストダウンを図るとともに現庁舎跡地の利活用を図ること
建築局関連	管理不全の空き家・空き地対策を強化するため横浜市独自の条例を制定すること 土砂災害警戒区域内にある特に危険度の高いがけ地に対しては早急に対策を講じること
経済局関連	元気な高齢者や就業ブランクのある女性の就労支援を積極的に行うこと。また、商店街の空き店舗活用事業については、開業経費の支援等でマッチングの機会を増やすこと
教育委員会関連	いじめ・不登校など複雑化する課題を解決するため「小中一貫型カウンセラー」の充実を図ること。中学校昼食については多くの生徒が安心して喫食できる環境を整えること
旭区への要望 	歩行安全や災害時緊急対応のため、区内の道幅の狭い道路の拡幅整備を促進すること 鶴ヶ峰駅に隣接する鶴ヶ峰第2踏切の立体交差化は区民の強い要望であり実現すること 横浜環状鉄道(特に中山~二俣川間)の早期事業化に向けて検討を加速すること など

真の待機児童ゼロに向けて! 市内の保育所待機児童数は8人に!

平成27年4月の保育所等利用待機児童数は、認可保育所や小規模保育事業等の多様な保育施設の整備・拡充や、きめ細かい相談支援サービスなどに取り組んだ結果、昨年同時期から12人減の8人となりました。(旭区は待機児童ゼロを継続)

しかし、保留児童数^(※)が増え続けていることや、地域間で利用状況の差が顕著であることから、課題解決に向けた検討を加速する必要があります。



(※利用申請したが入所できなかった児童。自宅での求職者等含む)

平成26年度 決算特別委員会 にて 市政をチェック!

厳しい財政運営が続く横浜市の平成26年度決算を審査する決算特別委員会において、質疑を行いました。

- 10月1日(都市整備局)
⇒二俣川駅南口の再開発工事の進捗や歩行者動線について
- 10月8日(道路局)
⇒市内の河川で堤防が決壊する可能性とその対策について



横浜市議員
(旭区選出)

こがゆ康弘 プロフィール

超行動派。

13年間の民間企業勤務を経て、横浜市議に。
2006年初当選(現在4期目)
【2015年度】

常任委員会: 国際・経済・港湾委員会(委員長)
特別委員会: 観光・創造都市・国際戦略特別委員会
民主党横浜市議員団政調会長

facebook

FACE BOOK のウェブから「こがゆ康弘」で検索

小さなことでも気軽に
ご相談下さい!
“地域の声”が活動の源です!

連絡先: 〒241-0821 旭区二俣川1-5(事務所)
TEL/FAX: 045-366-9381
メール: info@kogayu.net
http://www.kogayu.net

こがゆ 🔍 検索